



Domaine Chahut et Prodiges

ロワール地方
ドメーヌ・シャウ・エ・プロディージュ

ロワールの癒し系生産者グレゴリーはピュアな旨味系スタイル

2007年から始めた1970年生まれ。その名はグレゴリー・ルクレール。ロワールの中心Toursで生まれ、父は風景画家、母は会計士と、農業とはかけ離れた家庭に生まれました。パリで長い間ワイン関係のジャーナリストとして働き、ワインが好きでポルドーでCavistとしてワインの商いの世界に入りました。しかしそれは長く続きませんでした。何故なら憧れのポルドーでワインの仕事をして、お客様の選ぶワインは味よりも銘柄、毎日飲むワインよりセラーに並べる値段の高い見栄えの良いワインばかり。

色々悩んだけど、やはり自分でワインを造ろう！と故郷の近くのアンボワーズの醸造学校に入学し、一から農業を勉強しました。ちなみにこの学校はあのクリスチャン・ショサル氏、Thierry Puzelat氏等、沢山の優良醸造家を卒業させております。周りは高校を出たばかりの若者に混じっての勉強は、パリでの第一線のマスコミ風情とは違い、新たな気持ちになり、ポルドーのようなスノービックな目線でのワイン感とは関係のない目線でワインに再度取り組むことが出来るようになったのです。

学校を卒業後、その学校の近くの村、Chargeという所でラッキーにも畑を借りる事が出来たのが2006年。M.Jean-Francois MANGNEANT氏の持ち畑の中のたった1haだけですが、その畑のガメイを自分1人で仕込んだワイン。2005年まで無農業でなかった畑なので色々な苦労はあったけど、そのたった1haから造ったワインを飲んで、「これなら続けていける」と確信をしました。そして2007年から本格的に銀行の融資を受け、Jean-Francoisに頼んで彼の畑、トータル6.5haを借り2007年から会社を立ち上げ、本格的に醸造家としての道を歩む事になりました。そのJean-Francois氏はグレゴリーに畑を貸したので、ワイン造りは辞め、その彼の醸造所をグレゴリーに売りました。その後2013年には自分の目の届く範囲で仕事をしたいとの思いから2.5haを売却しました。

最終的に彼の畑はガメイ1ha強、グロクロ 1ha、コー 1ha、ソーヴィニオンブラン1ha、シュナンブラン0.3haの合計4.3ha強です。(新井順子)



以前は、25 ~ 30%程の比率で木樽で熟成することもありましたが、最近はグラスファイバータンクを使用しています。グラスファイバータンクの方が、より果実味やフレッシュ感、ナチュラルなジュース感が、キープしやすいと思っているからです。

19年は暑い年でしたが収穫を早くして、アルコール度が上がり過ぎないようにして仕上げました。また、醸しも約10日ほど、とこれまでよりも短くすることで、明るい華やかな味わいに仕上がりました。

フルーティさとフレッシュさのバランスを大切にしており、そこにヴィンテージの個性を掛け合わせたスタイルを狙っています。(2020.1訪問)



[44245] La Mule ラ ミュール22				[44249] Les Tetes Noires レ テット ノワール22			
呼称	VdF ヴァン・ド・フランス			呼称	VdF ヴァン・ド・フランス		
参考小売	¥3,600			参考小売	¥3,900		
規格/タイプ	750ml×12 / 赤・ミディアム			規格/タイプ	750ml×12 / 赤・ミディアム		
栽培/認証	ビオロジック / -			栽培/認証	ビオロジック / -		
テロワール	土壌	標高・向き	面積	テロワール	土壌	標高・向き	面積・収量
	粘土石灰	55m・東、西	1.5ha		粘土 シレックス	55m・北、南	0.48ha・35hl/ha
品種 (収穫/樹齢)	ガメイ100% (手摘み / 平均35年)			品種 (収穫/樹齢)	コー 100% (手摘み / 平均35年)		
醸造 酵母	自生酵母			醸造 酵母	自生酵母		
発酵・熟成	9月収穫 全房でグラスファイバータンクで醸し 水平式圧搾機でプレス グラスファイバータンクで発酵・熟成 (ルモンタージュ 1回) 無濾過・無清澄			発酵	全房で10日間スミマセラシオンカルボニック 水平式圧搾 / セメントタンクで1ヶ月間発酵		
SO ₂	無添加 トータル:10mg/L未滿			熟成	グラスファイバータンクで8ヶ月間熟成 無濾過・無清澄		
アルコール度	12.5%			SO ₂	瓶詰め前:1mg/L トータル:11mg/L		
特徴	ドメヌのあるシャルジェ村とシャルジェラミュール(アルコール過剰摂取)の掛け言葉です。グラスファイバータンクで醸した後プレスしルモンタージュを1回行い発酵・熟成し瓶詰めしました。紫ルビー色、カシスやブルー、黒胡椒、火打石の香り、土のようなしっかりとしたボディ、タンニンとエキスがたっぷりで旨味も詰まっています、豊かな果実味と心地の良いアフターです。			特徴	丸くて黒い石で構成するパーセルの脇を走る車道の名前をキューヴェ名に冠しました。コーを全房でスミマセラシオンカルボニック後プレスしセメントタンクで発酵、グラスファイバータンクで熟成しました。鮮やかなパープルカーネーション色、フランボワーズやレッドプラム、ザクロの香り、バランスよくしっかりとした味わいに中程度のタンニンと控えめな酸味、バランスよく綺麗で良質な逸品です。		
[44246] La Mule Deluxe Edition ラ ミュール ドゥリユクス エディション22							
呼称	VdF ヴァン・ド・フランス						
参考小売	¥4,500						
規格/タイプ	750ml×12 / 赤・ミディアム						
栽培/認証	ビオロジック / -						
テロワール	土壌	標高・向き	面積・収量				
	粘土石灰 粘土 シレックス	55m・全方位	ComingSoon				
品種 (収穫/樹齢)	ガメイ、ピノノワール、ピノドニス1/3ずつ (手摘み / ComingSoon)						
醸造 酵母	自生酵母						
発酵・熟成	ガメイはグラスファイバータンクで10日間醸し、3週間発酵 ピノノワールはグラスファイバータンクで14日間醸し、1ヶ月間発酵 ピノドニスはグラスファイバータンクで6日間醸し、2ヶ月間発酵 アッサンブラージュしグラスファイバータンクで5ヶ月間熟成 無濾過・無清澄						
SO ₂	無添加 トータル:11mg/L						
アルコール度	12.5%						
特徴	粘土石灰土壌で育つガメイとピノノワール、粘土・シレックス土壌で育つピノドニスをそれぞれグラスファイバータンクで醸し・発酵後アッサンブラージュし、グラスファイバータンクで5ヶ月熟成しサンスフルで仕上げました。紫を帯びた淡いルビーの外観、カシスやザクロ、フランボワーズのアロマ、柔らかなアタックに拡がりのあるたっぷりの旨味、果実味がじわりと増してゆきます。						